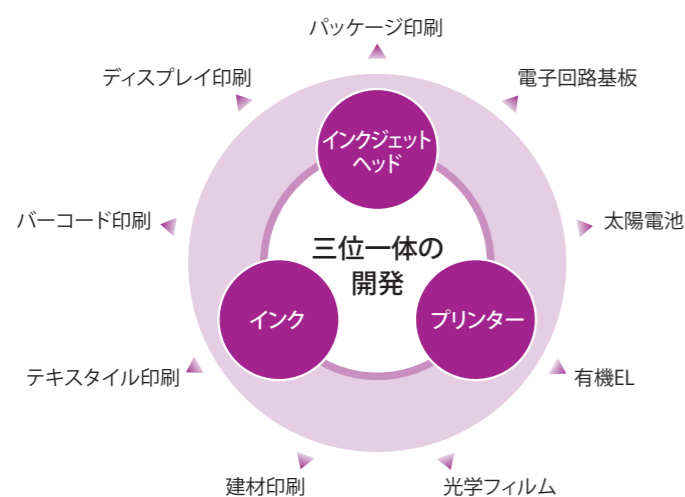


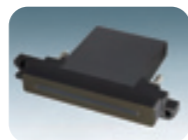
産業用インクジェット技術の可能性を広げ、幅広い産業分野にイノベーションを

材料技術をベースとしたインク、精密加工技術を駆使したインクジェットヘッド、そして搬送制御などのプリンティング技術を活かしたプリンター。コニカミノルタは、多彩な技術を結集した開発体制により、小液滴化、高速化、高駆動効率化、高画質化、低電力消費化など、産業用インクジェット市場におけるさまざまなイノベーションを実現。さらに、溶剤系インクだけでなく、環境に配慮した水系インク、さらには各種の薬液など、幅広いインクに対応することで、産業用インクジェットの活用範囲を拡大しています。



例えば、大型のサインボードへのプリントを効率的に

経済発展が著しい中国などを中心に、看板や屋外ディスプレイなどを制作するための大判インクジェットプリンターの需要が拡大しています。こうした大判プリントでは、画質を維持しつつ、いかに効率的にプリントするかが重要になります。コニカミノルタの産業用インクジェットは、ノズルの高密度化と印字幅の拡大によって生産性を高めるとともに、プリンターの消費電力削減にも貢献。優れた機能と品質が認められ、屋外用大判インクジェットプリンター用のヘッドとしてトップシェアを獲得しています。

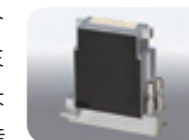


インクジェットヘッド「KM1024」



例えば、電子回路基板の精密な回路プリントを

インクジェットは、ヘッドがプリント面に接することなく、精密で高速なプリントが行えるため、電子回路の配線形成や、液晶パネル用カラーフィルターの印刷、太陽電池のレジスト成膜など、エレクトロニクス分野でも期待が高まっています。コニカミノルタでは、各種インク、多様な薬液に対応可能なインクジェットヘッドを開発し、エレクトロニクス産業の生産効率向上に貢献します。



インクジェットヘッド「KM512」



例えば、バーコードなど可変データの印刷をスピーディーに

印刷フィルムなどの版を作ることなく、デジタルデータを高速で印字できるインクジェットは、バーコードなど可変データの印刷に最適です。コニカミノルタは、耐光性に優れたUVインクや、高精度なインクジェットヘッド、擦れや汚れのないプリントユニットと、多彩で高度な要素技術を結集して、可変印刷の分野で高い評価を獲得しています。



インクジェットプリントユニット「SP-M0320HR」



例えば、環境にやさしいテキスタイルプリントを、より速く、美しく

産業用インクジェットの対応領域は、テキスタイルの分野にも広がっています。従来のスクリーン捺染によるプリント加工と違い、型版をつくり染料を調合する必要がないため、環境負荷を大幅に低減できます。この特性から、特に多品種・小ロット生産においては革新的な捺染法として脚光を浴びています。コニカミノルタのテキスタイルプリンターは、小液滴・高密度な多ノズルインクジェットヘッドにより、業界最速クラスのスピードで、滑らかなグラデーションや微妙な色調を再現できます。



インクジェットテキスタイルプリンター「ナッセンジャーPRO1000」